

岡山芸術交流2025アーティスティック・ディレクター 「フィリップ・パレーノ」が市長を表敬訪問します

岡山芸術交流2025のアーティスティック・ディレクターに就任した、フィリップ・パレーノが岡山芸術交流実行委員会の会長である大森市長を表敬訪問します。

1 日時

令和6年2月15日(木) 13時～13時30分

2 場所

岡山市役所本庁舎3階 市長室

3 訪問者

岡山芸術交流2025アーティスティック・ディレクター フィリップ・パレーノ
岡山芸術交流2025総合ディレクター 那須 太郎

4 取材について

- 最後に市長室で大森市長の囲み取材を、その後第3会議室に移動して訪問者の囲み取材を予定しています。

5 備考

- フィリップ・パレーノは岡山芸術交流2016に作家として参加し、岡山芸術交流2019に訪れて以来、5年ぶりの来岡となります。
- フィリップ・パレーノ個展予定
令和6年2月28日～7月7日 LEEUM 美術館(韓国ソウル市)
令和6年6月8日～12月1日 ポーラ美術館(神奈川県足柄下郡箱根町)
- 参考資料「岡山芸術交流実行委員会プレスリリース(2023.10)」

【問い合わせ先】

文化振興課 新居田 矢吹 直通086-221-0033 内線3741



岡山芸術交流 2025 のアーティスティック・ディレクターを Philippe Parreno(フィリップ・パレーノ)に決定しました

岡山芸術交流実行委員会（会長：大森雅夫 [岡山市長]）は3年に1度岡山市で開催される国際現代美術展「岡山芸術交流 2025」のアーティスティック・ディレクターにフィリップ・パレーノを選任しました。

フィリップ・パレーノから、展覧会コンセプトを共有し、それを他者となつなく「芸術的な通訳」という新しい役割の重要性を示唆されたことから、フィリップ・パレーノと旧知のなかであり作品世界の方向性に親近性をもつ島袋道浩（しまぶく みちひろ）氏が新設された「アーティスティック・トランスレーター」に選任されました。

アーティスティック・ディレクター フィリップ・パレーノ / アーティスト

【略歴】

1964年、アルジェリア生まれ。現在はパリにて制作活動。映画、彫刻、ドローイング、テキストなど、さまざまなメディアにわたる作品で高い評価を得ている。

近年の主な展覧会に2023年「Marilyn」 エスパス・ルイ・ヴィトン、ミュンヘン、2022年「Echo2: a Carte Blanche to Philippe Parreno」 Rotunda of the Bourse de Commerce、ピノーコクシオン、パリ、「La Quinta del Sordo」 プラド美術館、マドリード、2019-2020年「A Manifestation of Objects,」 (ワタリウム美術館、東京)、他。ヨーロッパをはじめ、アメリカ、日本、韓国を含むアジアなど各国の主要美術館、ギャラリーにて展覧会歴多数。



Photo © Ola Rindal

アーティスティック・トランスレーター 島袋 道浩 / アーティスト

【略歴】

1969年、神戸市出身。現在は那覇市を拠点に世界各地で活動。1990年代初頭より国内外の多くの場所を旅し、その場所やそこに生きる人々の生活や文化、新しいコミュニケーションのあり方に関する映像、彫刻、パフォーマンス、インスタレーション作品などを制作。詩情とユーモアに溢れながらもメタフォリカルに人々を触発するような作風は世界的な評価を得ている。



総合プロデューサー 石川 康晴 / 公益財団法人石川文化振興財団理事長

総合ディレクター 那須 太郎 / TARO NASU 代表

パブリックプログラム・ディレクター 木ノ下 智恵子 / 大阪大学 21世紀懐徳堂准教授

<会期>

2025年9月26日(金)~2025年11月24日(月祝)

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日休館）

<岡山芸術交流>

岡山芸術交流は、岡山市で3年毎に開催される現代美術の国際展で、2016年に第1回が開催されました。岡山城・後楽園周辺エリアの様々な歴史文化施設を会場に、世界的な現代アーティストの作品が展示されます。

岡山芸術交流 2016 (第1回)

会期 2016.10.9 – 11.27
アーティストック・ディレクター リアム・ギリック
テーマ 開発 / Development
参加作家/作品数 16 か国から 31 組の作家 / 52 作品

岡山芸術交流 2019 (第2回)

会期 2019.9.27 – 11.24
アーティストック・ディレクター ピエール・ユイグ
テーマ IF THE SNAKE / もし蛇が
参加作家/作品数 9 の国・地域から 18 組作家 / 38 作品

岡山芸術交流 2022 (第3回)

会期 2022.9.30 – 11.27
アーティストック・ディレクター リクリット・ティラヴァーニャ
テーマ Do we dream under the same sky / 僕らは同じ空のもと夢をみているのだろうか
参加作家/作品数 13 か国から 28 組の 作家 / 105 作品

<岡山芸術交流実行委員会事務局>

(岡山市、岡山県、石川文化振財団)

岡山市北区大供 1-1-1 / 086-221-0033

info@okayamaartsummit.jp

<https://www.okayamaartsummit.jp/>

